

化学基礎

2023年度共通テスト本試験について

- 難易度は、前回の共通テストと比較して同程度でした。マーク数は5つ増えて20となり、答えるべき問題の数も1問増えて16となりましたが、読解の負担や全体の負担感は前回と比較して同程度でした。
- 前回の共通テストと同様、第1問が幅広い分野からの小問集合、第2問がリード文を読解した上で考察する問題でした。第1問は、前回の共通テストと比較すると取り組みやすい出題でした。第2問は、「化学基礎」では馴染みのないテーマであり、リード文を正しく理解し、それを活用できるかが問われました。
- 正答を2つ選ぶ問題や、選択肢からではなく数値そのものを答えさせる計算問題も出題されました。

過去3回の出題内容

難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

2023年度本試験			2022年度本試験			2021年度本試験第1日程		
大問	出題内容	難易度	出題内容	難易度	出題内容	難易度		
1	小問集合/物質の構成、物質質量、酸と塩基、酸化還元反応、身のまわりの化学	A	小問集合/物質の構成、酸と塩基、酸化還元反応、身のまわりの化学	B	小問集合/物質の構成、化学反応の量的関係、酸と塩基、酸化還元反応	B		
2	実験問題/沈殿滴定	C	実験問題/エタノールの蒸留	C	実験問題/陽イオン交換樹脂、中和滴定	C		

パワーマックスについて

編集方針

- 全5回を、2023年度本試験に合わせた大問構成の模試に統一
- 最新の本試験に沿った形式だけでなく、試行調査で出題された形式も盛り込んだZ会オリジナル問題

書籍の特徴

- 対策の行いにくい**実験問題を、すべての回に収録**しています。
- さまざまな出題形式に対応できるよう、2017年度実施の試行調査で出題された**前問連動型の問題や、計算問題の数値を桁ごとに答える問題を、一部の回に収録**しています(1つの解答番号に複数のマークを行う問題は、出題していません)。

パワーマックス 化学基礎 出題一覧

新: 新規収録 / 難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

第1回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	新 小問集合/原子の構造、物質の三態、分子の形・極性、濃度、中和滴定、身のまわりの化学	17分	B
2	新 実験問題/金属のイオン化傾向、電池	13分	B

第2回				第3回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	小問集合/原子の構造、物質の識別、酸化還元反応の利用、周期表、物質質量、中和滴定	15分	B	1	小問集合/原子の構造、混合物の分離、物質質量、酸化還元反応、金属のイオン化傾向、身のまわりの化学	15分	B
2	実験問題/原子の構造、酸化還元反応	15分	C	2	実験問題/中和滴定	15分	C

第4回				第5回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	小問集合/原子の構造、周期表、分子の形・極性、結晶、化学反応の量的関係、酸化還元反応	15分	B	1	小問集合/原子の構造、単体と化合物、物質の三態、化学反応の量的関係、酸と塩基、身のまわりの化学	15分	B
2	実験問題/気体の分子量、中和滴定	15分	C	2	実験問題/酸化還元反応	15分	C



Z会編集部の
イチオシ問題

第2回 p.10~13 第2問
資料の読解が必要な問題。

第4回 p.10~12 第2問 問2
中和滴定を題材に、実験誤差について考える問題。

第5回 p.10~13 第2問
実験レポートに基づく形式の問題。